



前木 奈津美 先生

ようこそ 先輩！

国府小学校5年生
医療について学ぶ学習



沖田 聡司 先生

実施日 ● 平成28年1月29日（金）2時間目（9時35分～10時20分）

本校では5年生の総合的な学習の時間に地域医療の学習を行っています。この学習を通して子どもたちが医療の仕事について関心を持ち、将来就きたい仕事の選択肢の1つとなればと考え、本校出身の沖田聡司先生、前木奈津美先生に講話をお願いしました。

お二人には医療に関わるだけでなく、国府小学校時代から医学生の方までのお話、勉強の仕方やみんなへのメッセージなどを分かりやすく話していただきました。そのため子どもたちも親しみを持ち、将来の自分と重ねながら話を聞くことができました。

校長 三浦 稔子

研修医さんのお話を聞いて

～児童の感想より～

- 二人のお話を聞いて医療に関する仕事がしてみたいになった。
- 看護師を目指しているが「人のために役立ちたい」という言葉を聞いて自分と同じだと知りうれしくなった。
- 私たちへのメッセージが心に残った。
「一生懸命、勉強はきちんとしよう。選べる道が広がるから」「一度やり始めたことは、あきらめずに一生懸命やろう。続けよう。そうすれば成長する」
「あきらめずに続けていると、いろんな人と関わることができる。世界は広い」
- 勉強のコツは「友達と比べないで昨年の自分と比べること」という言葉が心に響いた。実践したい。
- 前木先生も沖田先生もたくさん失敗をしながら頑張っている。一杯勉強してこられたのに、分からないこともたくさんあると言われた。そのお話から分からないことは恥かしいことではないということを学んだ。
- 前木先生も沖田先生も小さいころからの夢はお医者さんだったわけではなかったので、びっくりした。いろんな人と出会っているような経験をして、夢は形を変えていくことを知った。（色あせないドキドキは形だけ変わっていくのだ。沖田先生のお話より）
- 医師か獣医を目指している。お二人のお話を聞いて「もっと勉強しなくちゃ」と改めて思った。頑張ります。

